

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 平林英男
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和8年1月9日
印刷 有限会社大塩企画

おおあさひ支部報

声かけ、元気に、交流のひととき

大旭支部三世代交流輪投げ大会

小ぬか雨の中、10月26日(日)友部第二小学校体育館で、三世代交流輪投げ・ポッチャ大会が開催されました。



今年も広がる三世代交流の輪

参加者は、友部第二小

久保木香澄校長先生、子

ども会(太陽・旭平)、保

護者、高齢者クラブ(旭

崎新生会、矢野下寿会、

三友会、若狭山会)、サロ

ンひより、各区民、区長(大

沢上2、大沢下2、旭崎

1)、社協富施信行事務局

長、矢口勝博様、大旭支

部役員の、合計102人(子

ども36人、大人66人)で

した。校長先生が保護者

宛に一斉案内をしてくだ

さったおかげで当日参加

者が36人ありました。

最初に平林英男支部長

の挨拶と競技の進め方の

説明があり、そして全員

で写真撮影をしました。

輪投げ大会

7グループに分かれて開始。ねらいを定めて一投に全力投球。「すごい」「残念!」と声を掛け合い拍手も。

○入賞者(敬称略)

・子どもの部

優勝 萩原千尋(50点)

準優勝 佐藤空夜(46点)

3位 谷津楓弥(43点)

・成人の部

優勝 高間 香(40点)

準優勝 仲田直人(38点)

3位 川井 卓(37点)

ポッチャ体験

5人一組の8グループ、2コートで行なわれました。初めに、

ポッチャの

歴史やル

ル、点数の

数え方など

の説明があ

りました。

選手の皆さ

ん、大きな

声援を受け

てがんばり

ました。

○入賞チーム

優勝 1-C

準優勝 2-A

3位 1-D

表彰式では、各競技・各部位上位10人に賞品が贈られ、参加者全員に参加賞が配られました。



子どもたちも高齢者も集中!



「早春の花」

高橋 ヒロ子さん(旭台団地)

年が明けると一番に開花する庭の紅梅、蕾がふくらんでバランス良く開花するのを楽しみに待ちます。そしてシャッターチャンス到来です。



三世代交流輪投げ大会	ポッチャ体験	☆写真	1
高齢者クラブ懇談会	グラウンドゴルフ大会		2
旭崎1区敬老祝賀会	旭台敬老祝賀会	☆スマホ写真	3
旭崎新生会紹介	子ども会合同花火大会	旭平2区ふれあいのつどい	☆切り絵
福祉推進員防災関係研修会	市消防団第23分団活動紹介	☆絵手紙	5
女性部研修会	在宅介護者とのふれあい事業	新広報委員の紹介	蝶図鑑
		あとがき	6

支部行事を支える 高齢者クラブに期待 高齢者クラブ懇談会

9月14日(日) 地域福祉センターともべで、高齢者クラブ代表者との懇談会が実施されました。

最初に平林英男支部長から主催者挨拶と支部下半期の行事説明がありました。

○10月26日(日)

三世交代流輪投げ大会開催

○11月15日(土)

グラウンドゴルフ大会開催

○支部内での竜巻被害など



高齢者クラブとの懇談会

□懇談会の内容

小野武高齢者クラブ代表を中心にグラウンドゴルフ大会、三世交代流輪投げ大会の計画・準備の協議が活発に行われました。

①グラウンドゴルフ大会

11月15日(土) 予備日16日

友部第二小学校 校庭

ア 来賓招待者

笠間 市長 山口 伸樹様

社協事務局長 富施 信行様

イ 役割分担

・実行委員長 荻津 正男

・審判長 亘理 武

・救護者 関 操

・用具調達と会場設営等

11月1日(土) 細部打合せ

・主催者は集計表作成、司会

食事、商品準備、広報等

□懇談会参加者(敬称略)

○ときわ会 亘理 武

○矢野下寿会 荻津正男

○三友会 太田 毅

○旭崎新生会 小野 武

○若狭山会 島内正彦

○旭平ひので会 小倉秀男

実力発揮！ 一打入魂！

グラウンドゴルフ大会

11月15日(土) 友部第二小学校で大旭支部主催第20回「グラウンドゴルフ大会」が開催されました。地区内の高齢者クラブなどから、また来賓として山口伸樹笠間市長、社協職員、救護者関操さん、支部役員、女性部など、約60人の参加がありました。



健康は宝…今年も友部二小に集合！

開会式では、平林英男支部長の主催者挨拶、荻津正男実行委員長挨拶があり、山口市長からは「インフルエンザとコロナが流行していますので体調管理に気をつけて実力を発揮してください」との激励の言葉をいただきました。次いで、亘理武審判長から競技上の注意、準備体操、市長の始球式後、A・Bに分かれて試合がスタート。

ボールポストねらって一打入魂。ホールインワンもあれば、なぜか曲がってしまう球、ゴールを飛び出る球、届かない球…。声を掛け合い、励ましあい、なぐさめあって、和気あいあいと、そして球を追ってしっかりと歩きました。皆さん健脚です。90代の方のホールインワンも。

□入賞者の紹介(敬称略)

【女子の部】

優勝 磯畑 ノリ子
準優勝 河村 幸子

【男子の部】

優勝 木村 孝男
準優勝 菱沼 作太郎
3位 竹内 藤男
4位 馬場 信一
5位 荻津 正男

◎ホールインワン賞の方が11人も、また、今回は優勝から10位までのほか、15位、20位と5位単位にラッキー賞が作られ、多くの人が受賞されてうれしそうです。

閉会式の後、にじの会手作りのカレーライスをみんなで美味しくいただき、大会が終了しました。



秋晴れの中で一打入魂

地域のつながりで 「幸せホルモン」いっぱい

旭崎1区敬老祝賀会

9月28日(日) 旭崎新農村集落センターで、75歳以上の高齢者が参加し、敬老祝賀会が開催されました。

片野敏文区長の主催者挨拶の後、小野新生会長から「今年、私も米寿となりました。来年も再来年も皆さんと参加したいと思います」と挨拶がありました。

来賓は、山口伸樹笠間市長、平林英男大旭支部長。山口市長からは「市内では百歳以上の人が87人(最高年齢は107歳)います。地域コミュニティをつくってきた皆さん、これからも地域を守り続けてください」との来賓祝辞がありました。また、米寿4人・卒寿2人の方々に記念品が贈呈されました。

式典に続き、渡辺米子さん



山口市長の来賓挨拶



「長生きの歌」を元気に合唱

から参加者に抹茶がふるまわれました。アトラクションでは、「ハーモニ―せせらぎ」(安達さん・渡辺さん)のハーモニカ演奏に合わせて、みんなで唱歌や歌謡曲を歌いました。安達さんの進行や歌の解説も丁寧でした。最後に「幸せなら手をたたこう(長生きの歌)」で「幸せなら100まで生きようよ」と元氣よく合唱しました。お楽しみ抽選会では、会場はニコニコ、ドキドキ…

昼食は、おしゃべりしながら、美味しいお弁当をいただきました。

◎取材を終えて

「人生百年時代」と言われ

ます。幸せホルモンをお土産に、また明日から元氣に活動してください。

顔を見ておしゃべり みんなで健康長寿

旭台敬老祝賀会

10月19日(日) 旭台公民館で、敬老祝賀会が開催されました。

最初にステージ前で記念の集合写真撮影がありました。皆さん笑顔…。すぐプリントされ、帰りには配付されました。

開会行事の後、余興で『カラオケのど自慢』がありました。

た。カラオケ器具は、令和7年度新しく購入したばかりです。最初に高野けい子区長さんの歌唱があり、次に希望者の熱唱が続きました。次々にマイクを持つ人が出場し、演歌歌手がいっぱい。会場は、大きな拍手で盛り上がりました。今回は、もっと出場者が増えるのではないかなと思いました。

次に『ビンゴゲーム』は、関副区長さんをはじめ役員の方々によって進められました。「あつた」「まだまだ」「ビンゴ！」など、会場のあちこちから声が聞こえました。5

位までには豪華な賞品が、また全員に参加賞もいっぱい配られました。

本年度、高齢者に配慮して

イスに座るようにしたこと、参加者の顔がお互いに見合えるように対面式にしたことなど、役員の皆さんが会場設営に工夫したことも印象的でした。

◎取材を終えて

敬老祝賀会にデビューされた方がいます。友人や知人との交流で「栄養・運動・社会参加」のフレイル予防にもなります。再会をお楽しみに！



「紫峰 筑波山」

小松崎 栄一さん(旭平)



スマホ
写真

デジタルカメラでの写真撮影だけではなく、身近なスマホでも、風景・人物、そして接写撮影で素晴らしい写真を手にすることができます。

筑波に勤務している小松崎さんに、『紫峰 筑波山』のスマホ風景写真を提供していただきましたので紹介します。

いい目・いい声 祝賀会



高齢者クラブ紹介

旭崎新生会

会長 小野 武

旭崎新生会の会員は、現在44人（90代の方も2人）で30年以上活動しています。主に週3回、こころの医療センター近くのグラウンドで、月・金はクロッケー、火はグラウンドゴルフの練習をしています。除草作業など協力してやっているので、練習コートはいつもきれいに整備されています。



旭崎新生会の皆さん

参加しています。また、連合会、友部地区主催の芸能発表会にも出場しています。

○参加者のお話

- ・月・火・金になると、自然にコートに集まります。
- ・少し痛いところがあっても、治ってしまいます。
- ・クラブがまとまり、長く活動できているのは「スポーツの力」だと思います。

【取材を終えて】

スポーツは、体を鍛えるだけの場所ではない、参加者が友だちになる場所でもあると言われます。スポーツを通じて、心の交流のできる友だちは『人生の宝物』です。

皆さんは、幸齢者です！



千支・うま(午)

「花火の花」が咲きました

子ども会合同花火大会

7月26日、夏休み始まって最初の土曜日夜6時、親子連れで続々集まってきた友部第二小学校のグラウンド。3つの子ども会（青空・太陽・旭平）が合同で行う初めての試みの「花火大会」でした。



バケツに水を入れ、火の準備を行い、薄暗く涼風が吹き始めたころ、役員さんの「始めましょう」の合図で、花火に火が着けられ、「きれい」「すごい」と歓声が上がりました。その後手持ち花火に移り、思い思いに広い校庭に「花火の花」を咲かせました。

過ぎてしまいました。最後の線香花火も終わり、ケミカルライトのじゃんけん争奪戦で大いに盛り上がり、散会となりました。楽しい夏休みの1ページになりました。



秋晴れの下、元気にふれあい！

旭平2区ふれあいのつどい

秋晴れの11月3日（月）、旭崎新農村集落センターで、旭平2区「ふれあいのつどい」が開催されました。

初めに、山口伸樹笠間市長から「幅広い年代で集まることで顔の見える関係となるのが防災の第一歩」などの挨拶があり、



レバーをにぎって消火訓練

この後、センター庭で輪投げとビンゴのゲーム。多彩な景品付きで、みんな一喜一憂。最後に、参加登録時に頂いた三角くじでのサプライズ景品もあり、重たいと言いがらも、元気なふれあいのつどいになりました。



ニコニコ笑顔の会場

備えることの大切さを学ぶ

福祉推進員防災関係研修会

7月13日、社協地域福祉センターともべで、大旭支部初めての試みとして、福祉推進員対象に防災関係の研修会が開催されました。

1 防災・減災について

〔講師〕笠間市危機管理課職員

令和7年3月に改訂された「防災のしおり ハザードマップ」と映像をもとに、これまでや今後想定される災害について、そして何より日頃からの備えが大切なことが話されました。具体的な日頃の備えにハザードマップを活用してほしいとのことでした。また、普段感じている身近な問題など、活発な質疑がありました。

2 AEDの使い方及び胸骨圧迫の方法

〔講師〕笠間市消防署職員（3人）

まず、胸骨圧迫については、1分間に100から120回のテンポで押すこと、利き手を下にして手首に近い手のひらに力を入れて肘が曲がらないように体全体で押すことなど、また、AEDの使い方方も人形を使って具体的に説明・実演



胸骨圧迫とAEDの使い方体験

絵手紙



友部絵手紙同好会

巻田 美智子さん(大沢)

友部図書館ギャラリー
：年1回

県立中央病院
：季節ごとの取り換え

地域交流センターともべ「トモア」
：年5回作品交換して

展示場所



防災・減災の研修会



笠間市消防団

第23分団の紹介

分団長 山本 裕巳
後援会長 藤井 敏



笠間市消防団23分団の構成する区域は、「旭町」です。

消防団は、消防本部・消防署と同じく消防組織法に基づいて、市町村に設置される消防機関です。

災害時は消火活動、地震・風水害など大規模災害時の救助・救出・避難誘導等に当たります。平時は訓練・防火啓発活動・地域行事の際の警戒等を行っています。

市消防団23分団も、消防署などと連携して地域を守っています。

【令和7年度の活動】

4月 本部会議 分団長会議
5月 分団別訓練

6月 旭町地内防火水槽付近草刈り

消防団による団体献血協力

7月 ポンプ操法訓練開始式

11月 林野火災想定訓練

12月 置場清掃・点検

令和8年1月 出初式

※毎月5日、15日に地区内点検・警戒を行っています。

【消防団員を募集します】

○笠間市に在住している方

○笠間市に勤務している方

○18歳以上の方

○心身ともに健康な方

※男性でも、女性でも入団できますので、一緒に地域を守りましょう。



【連絡先】 後援会長 藤井 敏
0296-77-2957

消防団は、非常勤特別職の地方公務員です。年額報酬や出勤手当などが支給され、公務員災害補償及び福祉共済が受けられます。



楽しく活動 仲良く交流 女性部にじの会研修会

秋晴れの10月24日、いこの村廻沼で女性部にじの会研修会が実施されました。にじの会は「地域づくりは仲間づくり」を合言葉に、定期的な活動をしています。この日は紅葉の廻沼湖畔を散歩。そして、日頃の活動の話をしながら美味しい料理を食べて交流を深めました。



【女性部にじの会の活動】

にじの会は平成3年発足して結成35年目、支部の多くの事業を運営し支えています。

○「高齢者の居場所づくり・ふれあいサロンなごみ」の

運営

○配食サービスと見守り活動
○秋のグラウンドゴルフ大会への参加・協力

○春の「85歳以上ふれあい食事会」への参加・協力

○女性部研修会の計画

◎渡辺米子会長から

地域福祉活動の一端をにない、「住みよい地域づくりのお手伝い」という気持ちで活動が続けています。にじの会で一緒に活動しませんか。連絡をお待ちしております。

バスタオルを お配りしました

在宅介護者との
ふれあい事業

大旭支部では、今年度も「在宅介護者とのふれあい事業」として、自宅で介護に当たっている方にバスタオルを贈りました。

この事業は、民生委員・児



童委員の皆様のご協力で、各介護者宅を訪問していただき、記念品をお渡し、日頃の労苦の一助とご慰労のためのものです。

今年度も、大旭支部役員一同の「添え書」を添えて、介護の必需品であるバスタオルを配布させていただきまし

「添え書き」

在宅介護者の皆様へ

笠間市社会福祉協議会
大旭支部役員一同

晩秋の候、在宅介護者の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。気の抜けない毎日かとお察いたします。

また、大旭支部の運営には深いご理解をいただき、感謝申し上げます。

さて、今年度も日頃のご苦勞を思い、ささやかではありますが、バスタオルを贈らせていただくことといたしました。介護の際に、お役に立てば幸いです。

新型コロナウイルスインフルエンザも気が抜けません、何かと苦勞も絶えないと思います。が、ご健康に留意されますようお願い申し上げます。挨拶いたします。

新広報委員の紹介

新しく米田智子さんが広報委員となりましたので、よろしく願います。

この度、広報委員をお手伝いさせていただくことになりました米田と申します。気持ちだけは若いつもりです。で、フットワーク軽く…（軽いつもり？思い込み？）とにかく、優しい広報委員の皆様は助けていただきながら、頑張りたいと思いますので、よろしく願います。

広報委員会は、月1回程度、社会福祉センターに集まり、『おおあさひ』を発行しています。5人の編集委員でアイデアを出し合い、そしてチームワークを大切に広報紙づくりに努力しています。（…勉強、勉強です）

ご意見、地域の情報をお知らせください。皆様と一緒に紙面をつくっていききたいと思います。



切り絵・「門松」

蝶鑑 ウラゴマダラシジミ

川の仲間、川沿いの湿地で6月ごろ見られます。私たちが会ったのは、幼虫が育ちます。



森の妖精の仲間、川沿いの湿地で6月ごろ見られます。私たちが会ったのは、幼虫が育ちます。

あとなぎ

散歩をしていると、庭からニュース・音楽などが聞こえてくる場合があります。『ラジオ』です。今は、携帯電話・テレビが主流ですが、ラジオは目や手が離せなくても、耳だけでOK。まだまだラジオに魅力を感じ、ファンの方も多くいます。

除夜の鐘をラジオで聞き、新春（2026年）をむかえた方もいるのではないのでしょうか。

連絡先

市社会福祉協議会

支部担当まで

☎ 0296-77-0730